

【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語 I		必修	1	1	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
井上 美奈子	B311	minoue	月・火曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>基礎的な英語力を養い、実践に役に立つ「使える英語」やコミュニケーション能力を修得することを目的とする。</p> <p><概要>様々なトピックを使用しその鍵となる語彙や表現、内容を講義し、発音やリスニング練習を行う。また教員と受講生あるいは受講生相互で会話、プレゼンテーション・ロールプレイの練習を行い、コミュニケーション能力を向上させる。英語のメールや会話文を作成し、英語でやり取りする。各トピック終了後クイズを行いそれに対するフィードバック、質疑応答で理解を深める。ICT (Information and Communication Technology・情報通信技術) を活用し AI を使った英語学習を取り入れる。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ロールプレイ)				
学習上の助言	話したり聞いたり授業に積極的に参加し、英語重要表現や会話力を身につけて欲しい。				
教科書	教科書は指定しない。必要に応じてプリントを配布する。				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材	健康科学大学英語学習サイト http://www.akakemushi.com//main.php				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	基礎的な英文法が理解できる。			HSU (2)	
②	出身や趣味、学校生活について英語で話すこと、また相手に質問することができる。			HSU (2)	
③	様々な英語短文を読み概要や重要な情報が理解できる。			HSU (2)	
④	身近なことに関する話や指示、質問が理解できる。			HSU (2)	
⑤	ライティングの基本を理解する。			HSU (2)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	Class orientation/Get to know each other 授業の概要を理解する。	講義・演習	配布された資料を読み予習する。	0.5	
2	Topic 1: Introducing Yourself 英語で自己紹介ができるようにする。自分の出身、趣味、大学生活などについて述べる方法を学ぶ。	講義・演習	配布資料を使い自己紹介や相手に質問する方法を復習する。	1	
3	Topic 1: Introducing Yourself 相手の自己紹介を聞いて質問する方法を学ぶ。会話練習を行う。	講義・演習	学習した内容を確認・復習し小テストに備える。	1	
4	小テスト 1 Topic 2: Introducing Places 自分の出身地あるいは、現在住んでいる場所についての魅力を英文にする。またその内容を話す練習をする。	講義・演習 小テスト	配布資料を読み予習する。	1	
5	Topic 2: Introducing Places 相手の出身地あるいは、現在住んでいる場所について質問する方法を学ぶ。ペアで会話練習をする。Topic 2 の総復習を行う。	講義・演習 小テスト	学習した内容を確認・復習し小テストに備える。	1.2	
6	小テスト 2 Topic 3 Topic 3 e-mail and letters) : スマートフォンに関する用語を学ぶ。英語でメールを書き送信する。	講義・演習 小テスト	授業内容の確認をする。	1	
7	Topic 3: e-mail and letters ビジネスで使える文章 (手紙やメール) を作成する。	講義・演習	学習した内容を確認・復習し小テストに備える。	1	
8	小テスト 3 Topic 4: AI のゲーム、音楽、動画を通し listening、 grammar、speaking の練習をする。	講義・演習 小テスト	自分で AI サイトを試してみる。	1	
9	Topic 4: AI でゲーム、音楽、動画を通し listening、 grammar、speaking の練習をする。	講義・演習	自分で AI サイトを試してみる。	1	
10	ペアで興味のある話題を選び AI を利用しながら自分たちのアイデアを入れ会話文を完成させる。	講義・演習	会話文を完成させる。	1	
11	第 10 回で作成した会話文を使ってロールプレイの練習をする。会話の時の発音やピッチやイントネーションを学習する。	講義・発表	口頭発表の内容を復習しロールプレイの練習をする。	1	

【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

12	ロールプレイの発表し、発表の評価や質意義応答をする。	講義・演習	配布された資料を読み予習する。	1
13	Topic 5 ツーリズムに関する英語を学ぶ。(道順を聞く、教える、場所の説明をする)	講義・演習	授業内容の復習をする。	1
14	ツーリズムに関する英語を学ぶ。(レストラン、ホテル、空港での使われる英語)	講義・演習	学習した内容を確認・復習し小テストに備える。ワークシートで②～④の授業内容を復習する。	0.8
15	小テスト4 ワークシートやこれまでの小テストで総括を行い期末テストに備える。	講義・演習 小テスト	配布資料や、ワークシートで復習する。	1.5
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照			

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	0	20	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点			フィードバックの方法		
試験	①	✓	各単元を終了した翌週に小テスト(計4回)を授業中に行い、理解度を評価する。(小テストを受けなかった学生は再試を受けることができる。公欠の場合は100%それ以外の場合は50%の得点とする。)学期末には、定期試験(リスニング問題を含む筆記試験)を実施し、学期中に学習した内容全般について評価を行う。評価割合は総合評価の90%にあたる。内訳は小テストが40%、学期末定期試験が30%とする。			小テストの採点、フィードバック模範解答と解説を配布。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
成果発表	①		会話文を作成しロールプレイで発表を行う。 スクリプト10%、発表10%			スクリプトの添削と会話評価	
	②	✓					
	③						
	④	✓					
	⑤	✓					
備 考							
実践的授業の内容							
そ の 他		履修者の理解度によって講義の進行速度を調整する。進行の調整は講義中もしくは Teams でアナウンスするので、適宜確認すること。止むを得ずシラバスの変更が生じる場合は授業・Teams 等で周知する。 対面授業ではあるが、連絡・資料配布等に Teams を使用する。					